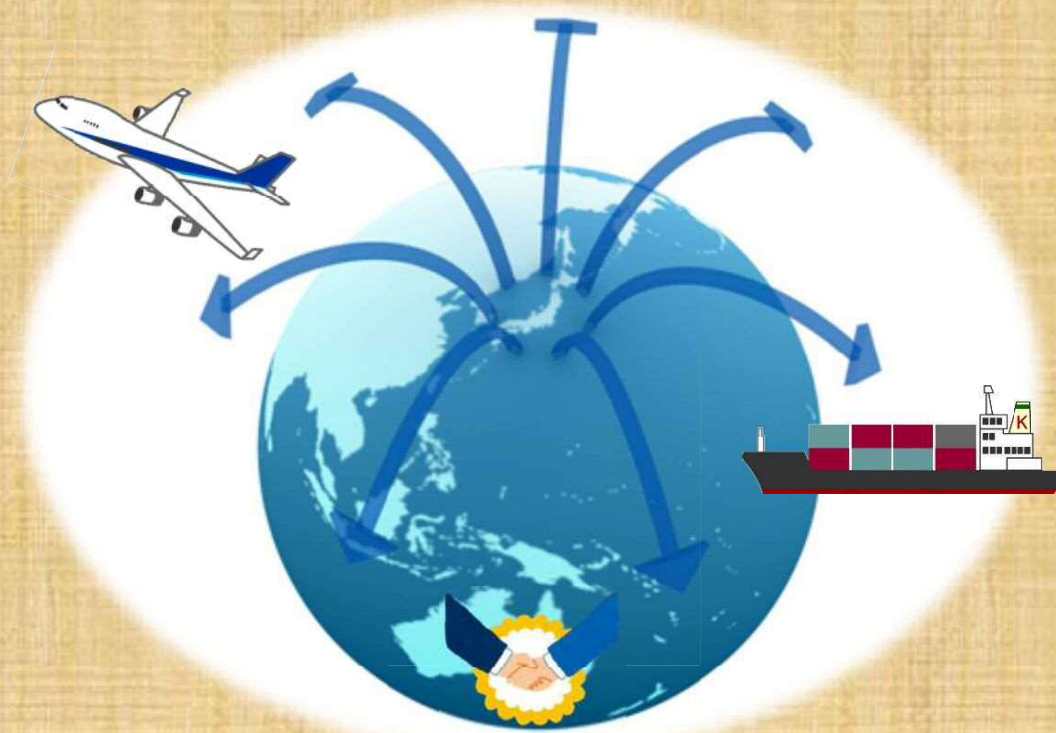


2017. 8

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（北京）	1
Information	6
外貿港情報（鹿児島港）	10
鹿児島県内海外展開関連補助・助成制度一覧	12
貿易相談のご案内	15
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	16
新規入会会員募集のご案内	17
海外展開情報 facebookのご案内	18

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（5月分）

火がつくか？ 中国の中古品市場

一般財団法人自治体国際化協会（クレア）北京事務所
所長補佐 船井英史



アプリ大国・中国

ご存じの方も多いかと思いますが、現在の中国はアプリ大国です。中国版ラインとも言える『微信（WeChat）』を筆頭に、地域・年代・貴賤を問わず、日常生活を送る上でアプリ（が入ったスマホ）は必要不可欠なツールとなっています。この微信には決済機能もついており、コンビニやレストラン、タクシー等の支払いは当然、友人間の送金も可能です。微信が入ったスマホ 1 台あれば、通信・買物・食事・移動は事足りると言っても過言ではありません。

日本以上のアプリ依存社会の中国ですが、現在ほとんどの人が利用しているであろう 3 つのアプリをご紹介します。我々のような在住外国人にとっても非常に便利な機能を有し、今や利用しない日はありません。なお、それぞれ使用目的が異なるアプリですが、同様の機能を持つアプリは複数あるため、ここではその中でも代表的と言えるものを取り上げています。



「百度外卖」（読み：バイドゥワイマイ）

出前アプリ。アプリ上で店を選んで好きな食べ物を注文すれば、指定先まで配達してくれます。配達状況もリアルタイムで表示されます。



「滴滴（出行）」（読み：ディディ）

配車アプリ。アプリ上で出発地と到着地を指定し、タクシーや契約ドライバーを呼びます。画面に経路や料金が出るため、安心感があります。



「Mobike（摩拜单车）」

シェアバイクアプリ。アプリを起動すると付近の自転車が表示され、バーコードを読み取ってロック解除。30 分 1 元など安いのも魅力です。

例えば私のある 1 日を例にすると、朝出勤時に「Mobike」を起動し、無造作に置かれているシェアバイクに乗り駅に向かいます。昼食前には「百度外卖」を起動し、ちょうどお昼頃職場に配達されるよう弁当を注文します。そして終業時も「Mobike」で…と思ったら残業で夜遅くなってしまいました。そんな時は「滴滴」を起動し、タクシーを呼んで帰宅します。

と、こんな風に全てがスマホ一本で、決済までスムーズに完了してしまいます。

特筆すべきは、これらのアプリは世に出てほんの数年で飛躍的な成長を遂げていることです。特にシェアバイクの隆盛は凄まじく、私が昨年春に赴任した際は、鹿児島市の「かごりん」のように公共のレンタルサイクルがあっただけでしたが、昨年夏頃から爆発的スピードで今のシェアバイクが投入され始めました。同サービスを提供する業者も次々と現れ、今では様々なカラーリングの自転車が街中に溢れている状況です。



〈駅前には何百台もの自転車が並び〉



〈トラックから次々と投入される自転車〉

世界一の自動車販売数を誇り、立派な車社会と化した中国ですが、最近のシェアバイクの普及で「景色が一変した」という声も聞かれます。一昔前の中国のイメージは人民服と自転車の群れが定番だと思いますが、今はおしゃれな若者がカラフルなシェアバイクに乗って颯爽と街を走る風景に変わってしまっています。

中国にもフリマアプリが登場！

前置きが長くなりましたが、本タイトルの『中国の中古品市場』に関し、アプリを1つご紹介したいと思います。



「闲魚」（読み：シエンユウ）

フリマアプリ。EC サイトの淘宝（タオバオ）等で有名なアリババ系。様々なモノを取り扱う中国最大の中古品プラットフォーム。

このアプリは今日本でも大人気のフリマアプリ「メルカリ」の中国版と考えてもらえば分かりやすいと思います。私も登録して使ってみました。一連の流れはスムーズでとても使いやすいと感じました。日本のメルカリは使ったことはありませんが、おそらく遜色ない操作感だと思います。

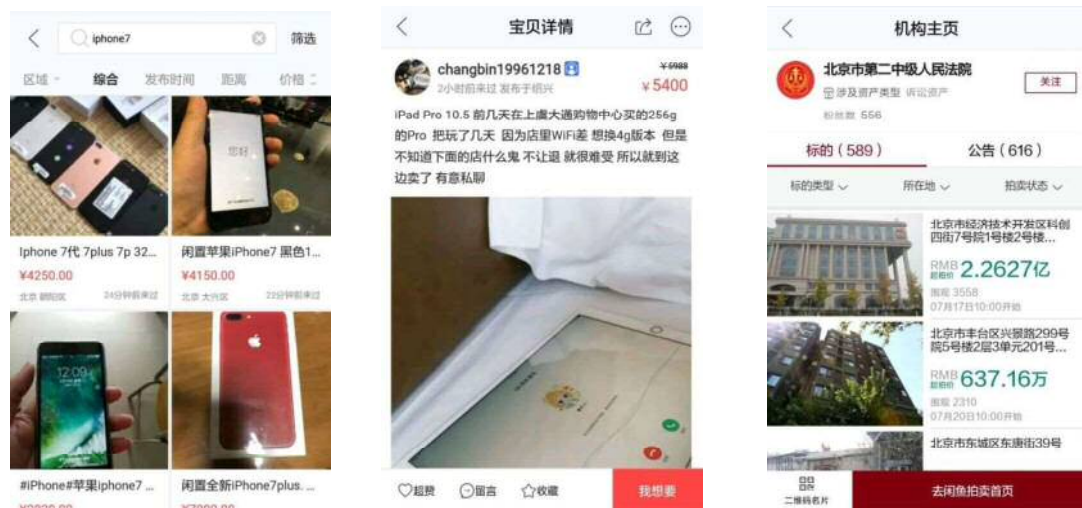
一方で、中国商品には「ニセモノが多い」というイメージがあるかと思います。商品ページには鮮明な写真と説明文が載せられ、もちろん質問することも可能ですが、この点は自分で判断するしかありません。中国では評価システム（口コミ）が盛んなため、過去の取引履歴を含め、出品者情報をチェックするのも大きな判断材料になります。信頼性を高めるために、購入した店舗のレシートやブランド証明書を一緒に載せる出品者も多くいます。また、直接会って受渡しを行うというのもよくあるようです。

この「閑魚」で売買されている中古品は、自動車やスマホ・パソコンなどのデジタル製品、事務用品、家電・家具、マタニティ・ベビーグッズ、服、アクセサリ、スキンケアアイテム、CD、DVD、本、雑誌、投資型の芸術收藏品など非常にバラエティに富んでいます。

場所や趣味などに基づいて中古品を探せるようにもなっており、30万以上の「コミュニティ」が作られています。例えば、「鹿児島県庁」というコミュニティがあれば、その中だけで取引することもできるわけです。ニセモノを掴まされたり、詐欺被害に遭わないための1つの予防策にもなりそうです。

また、出品の際には、フリマ方式だけでなくオークション方式も選択することができます。日本の「ヤフオク」のように官公庁の出品物もあり、地方政府や裁判所、税関等からの払下げや差押え、没収されたと思われるモノが並んでいます。超高級車などの贅沢品はもちろん、ビルやマンションが1棟ごととか、工場や牧場が設備一式とか、事務所・家屋といった不動産物件が何億元という価格で出されたりしています。

もはや中古品という概念が何なのか分からなくなりそうですが、この「閑魚」は中国で最大の中古品プラットフォームと言えます。



(左側) iphone7 で検索すると何千もの関連商品がヒットする

(中央) 実際の商品ページ

(右側) 裁判所の出品ページ

中国の変化と中古品

私はこのアプリの存在を最近知ったのですが、中国の変化に大変驚きました。それは中国人が世界一面子（メンツ）を気にする人種だからです。一般的にアジア人は面子を重視する傾向にありますが、中国では「命より面子が大事」と言われるほど。どんな家に住んでいるか、どこかの大学を卒業したか、出身はどこか、仕事は何か…等々、常に他人にどう見られているかを気にする中国人が、中古品を持つことは自ら面子を潰す行為だと勝手に考えていました。が、最近の中国は必ずしもそうではないようです。

いろいろ考えてみましたが、私は 2 つの理由があるのではと考えています。

1 つには、経済発展に伴い消費レベルが向上し、また生活のリズムが早くなったことにより、生活品を始めとするモノの入れ替わりが早くなったことがあると思います。積極的に活動的な中国人は多趣味な人も多く、世界の工場である中国では手に入らないものはありません。加えてネット売買が凄まじいスピードで普及し、欲しいものをいつでも自由に買える環境になりました。必然的に家にモノが溢れてしまい、一度使ったきり二度と使ってないとか、前も買ったけどもっと良いのを買ったとか、多くの家庭でモノが眠ってしまっている状態になったのではないのでしょうか。

また一方で、実利的で現実的な中国人ですから、家でホコリを被っていたものがお金に替わるとなれば、多くの人がやり始めるのは当然です。またアプリを使ってネット上で簡単に取引ができれば、流行しないわけがありません。

もう 1 つには、やはり中国人の意識の変化、特に若い人たちの感覚だと思います。今どきの若者である、1980 年代生まれのバーリンハウ（80 後）や 1990 年代生まれのジウリンハウ（90 後）と言われる若い人たちは、衛生観念やマナー感覚、ファッションセンス等も日本などの先進国とほとんど変わりません。一人っ子政策下で生まれ「小皇帝」として育てられたため、ワガママで我慢が足りないと言われることもありますが、物質的にも精神的にも旧世代と大きな隔たりがあるこの世代の中国人は、新時代の中国のカギを握る存在とも言われています。

中古品売買は元々シェアの一種と考えることができますが、あるリサーチ会社がシェアリングサービス（物品を多くの人と共有したり、遊休資産を活用するサービス）について、2014 年にネット上で実施したグローバル調査では、中国は 94%の人が他人の物を利用することに抵抗がないと回答しました。回答者のほとんどは若者であり、世界平均の 66%を優に上回る、世界第一位の数字です。

冒頭ご紹介した「滴滴」や「Mobike」などのアプリも、シェアリングサービスの 1 つに当たります。常日頃からこういったサービスを利用している現在の中国の若者は、シェアに対する意識が非常に高いと言えるでしょう。

また、相次ぐ環境汚染や食品の安全問題などを受け、最近は環境保護やリサイクルなどの理念も発展してきています。その一環で、中古品を売買するのは若者の間で「オシャレ」なライフスタイルの一部となっているという見方もできそうです。

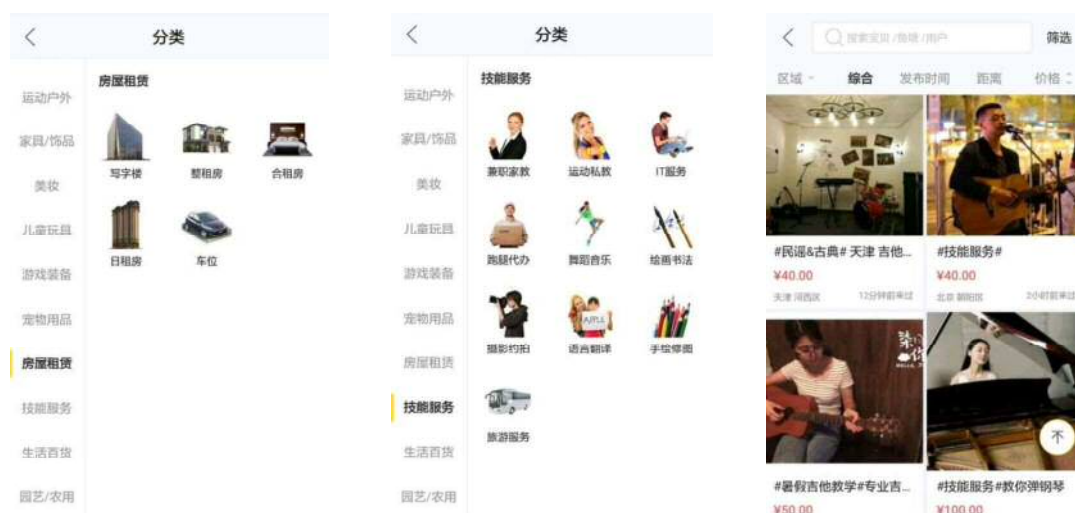
シェアリングエコノミー（共有経済）が拡大し続ける中国

中国国家情報センターが発表した「シェアリングエコノミー発展報告 2016」によると、2015 年のシェアリングエコノミー関連の市場規模は 1.95 兆元（33 兆 1,500 億円）に達するとの統計が出されました。このうち、中古品市場の規模は 4,000 億元（6 億 8,000 万円）となっています。

全体の中で見るとまだ小さい市場ですが、さらなる発展が見込める分野として、テン

セントやアリババといった中国の大手 IT 企業が次々と参入しています。中国のフリマアプリは既に 10 以上あると言われていますが、今後も多くの企業がユーザーの獲得に向けてしのぎを削っていくものと思われます。

企業にとってアプリのユーザーは「カネのなる木」であり、その数は事業展開の鍵を握ります。多くのユーザー数を獲得できると、次のステージに目を向けることができるからです。実際にユーザー数が伸び続ける「闲魚」では、中古品売買という枠を超え、アプリ上で家や車を借りることもできるようになりました。また、様々な分野の講習を手配することもできます。そこには講師自らが商品として登録されており、例えば空いた時間でヨガを始めたいと思った場合、アプリを使って家庭教師を探すことができます。使わない家や車という物質的なモノにとどまらず、まさに「知識」や「技術」をシェアするという感覚なのです。



- (左側) 家や車のレンタルのページ
- (中央) 技能サービスのページ
- (右側) 音楽ページの一例

現在の中国は、日本のようにモノを大事に扱う習慣があまりなく、中古品はボロボロというのが一般常識です。また、新品でさえ二セモノがありふれているため、中古品に対する理解が少ないのも事実です。しかし若者を中心に中国人の気質や習慣も変化しつつあり、日本のように中古品が信頼性を持つ商品として認知される日も遠くないと思います。「闲魚」の成功がそれを証明しています。

前述の中国国家情報センターによると、中国のシェアリングサービスの市場規模は今後数年間、年平均 40% 前後の成長を維持すると予測しています。また、その取引額は 2020 年には GDP の 10% 以上、2025 年には 20% に達するとの見通しを示しており、その中にはきっと多くの中古品売買の数字も含まれていることでしょう。

今後の中国の中古品市場の動向に注視していきたいと思います。

【Information】

アジア最大級の水産専門見本市「China Fisheries & Seafood Expo (CFSE) 2017」出品募集案内

ジェトロでは、本見本市にジャパン・パビリオンを設置することにより、日本の水産品の魅力を国際的にアピールするとともに、中国市場への新規参入・販路拡大を目指す我が国企業等を支援することで、中国さらにはアジア全体への輸出拡大を目指します。この機会にぜひ出品をご検討ください。

【日時】11月1日(水)～3日(金)

【開催地】中国・青島

【会場】Qingdao International Expo Center

【募集小間数】8小間

通常出品枠→7小間程度(1小間:9平米(予定))

ニューチャレンジャー枠→2枠程度(占有スペースなし)

【出品対象】中国で販売可能な日本産の水産品、日本産原料を使用した水産加工品および日本国内で生産された他国産原料を使用した水産加工品

【出品料】

通常出品枠→280,000円/小間

ニューチャレンジャー枠→70,000円/枠

※国費を財源とした他の補助金を利用する場合は全額負担となります。

※ジェトロ・メンバーズ、農水産情報研究会割引料金あり。

【申込締切】7月28日(金)12:00書類必着

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/d5810bea8bc311a5.html>

お問い合わせ

農林水産・食品部ジャパン・パビリオン事務局 担当:清島、長谷川、瀧田

TEL:03-3582-5546 / FAX:03-3582-7378

E-mail: afb-cfse@jetro.go.jp

「平成29年度新興市場におけるマーケティング拠点事業」出品商品募集(UAE)

(株)コスモトレードアンドサービスは、日本産農林水産物・食品の輸出販路拡大のため、農林水産省補助事業「平成29年度農林水産物・食品輸出促進対策事業『新興市場におけるマーケティング拠点事業』」により、アラブ首長国連邦のスーパーマーケットにインスタ・ショップを設置し、日本産品の販売動向や現地消費者の反応等についてのテストマーケティングを行います。

アラブ首長国連邦へ販路を拡げたい事業者の方々におかれましては、ぜひご検討ください。

【申込締切】12月31日(土)

【実施場所】アラブ首長国連邦(ドバイ、アブダビ市内)のスーパーマーケット内

【実施内容】1)現地一般消費者向けの試験販売・試食およびアンケート調査

2)調査結果のフィードバック

※詳細はこちらから。

○プレスリリース:

【「平成29年度新興市場におけるマーケティング拠点事業」出品商品募集の件
(アラブ首長国連邦:UAE)】

<http://www.cosmo-trade.com/infomation/info104.html>

お問い合わせ

株式会社コスモトレードアンドサービス 担当:海外事業部 齊藤

TEL:03-3798-9313

【Information】

「パリ日本産農水産物・食品輸出商談会」参加企業募集

ジェットロでは、現地バイヤーや有名シェフとの商談会をパリで開催し、今後フランスで普及可能性のある日本産食品を現地でPRする機会をご用意します。

フランスへの新規参入または販路拡大にご関心のある事業者の皆様は、ぜひこの機会をご活用ください。

【会場】フランス・パリ市内イベントスペース(予定)

【日時】2018年2月26日(月)(予定) ※現地集合・現地解散型

【出品対象物】フランスの輸入業者、卸業者、小売業者、レストラン関係者(シェフ、ソムリエ、購買担当等)等

【定員】10社

【費用負担】

《主催者(JETRO)負担》

・商談会を実施する経費(会場費、共用設備、レンタル料)※試飲、試食に係る消耗品の準備は各社にて必ずご準備願います。

・通訳手配(日本語⇄フランス語) 等

《参加者各自負担》

・輸送に要する経費 ・社員等の派遣に要する経費(渡航費、宿泊費、移動に伴う交通費、食事代等)

・商談に使用する出品物の試食・試飲に係る費用、試食用消耗品(紙皿、紙コップなど) 等

【申込締切】7月31日(金)17:00まで

※詳細・お申込はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/6b1bbbb575463db0.html>

お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ)農林水産・食品事業推進課 担当:三好、中川、金成

TEL:03-3582-5546 FAX:03-3582-7378

E-mail: afb-bizmatch@jetro.go.jp

「商談会対策セミナー」参加事業者募集

鹿児島市産業創出課では、鹿児島市内の食品関連事業者等の皆様を対象に、展示商談会に対し、より効果的な取組ができるように、知識やスキルを学ぶためのセミナーを開催します。

【日時】8月8日(火)13:30から17:30まで (13時から受付開始)

【場所】ソフトプラザかごしま(2階展示会議室)(鹿児島市名山町9-15)

※ソフトプラザかごしまの駐車場は使用できませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

【対象者】鹿児島市内の食品関連事業者等

【定員】30名(先着順)

【参加費】無料

【講師】ITOU企画代表:伊東正寿氏

※詳細はこちらから。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/san-sousyutu/syoudannkaisemina.html>

お問い合わせ

【受託者】株式会社九州経済研究所 担当:山下、古賀、田中

TEL:099-225-7491 FAX:099-226-5975

E-mail: kikaku@ker.co.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
8月1日(火)～ 8月3日(木) 東京ビッグサイト	第49回 管工機材・設備総合展 【金属製品、工具、金型、産業用機器・設備、 衛生設備、空調、給排水】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/49thPlumbing_53662
8月1日(火)～ 8月4日(金) 東京ビッグサイト	下水道展'17東京 【建設、公共施設用機器、環境、廃棄物処理】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/SEWAGEWORKS_53563
8月23日(水)～ 8月25日(金) 東京ビッグサイト	第19回 「ジャパン・インターナショナル・シーフード ショー」 【農林水産物、食・食品加工、店舗用設備・機器、 貯蔵、保蔵】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/The19th_53688
8月23日(水)～ 8月25日(金) 東京ビッグサイト	エンディング産業展 2017 【冠婚葬祭、宗教関連】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/ENDEX_53810
8月23日(水)～ 8月25日(金) 東京ビッグサイト	ジャパNSTONEショー 2017 【冠婚葬祭、宗教関連】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/JAPANSTONE_54784
8月24日(木)～ 8月26日(土) 幕張メッセ	JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2017 【DIY、工具、インテリア用品】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/JAPANDIY_53908
8月24日(木)～ 8月26日(土) パシフィコ横浜	国際オーガニックEXPO 2017 【農林水産物、食・飲料、食品加工】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/InternationalORGANIC_53453
8月28日(月)～ 8月30日(水) 東京ビッグサイト	ジャパンジュエリーフェア2017 【宝石、貴金属、アクセサリ】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/JJF2017_53666
8月29日(火)～ 8月31日(木) 東京ビッグサイト	第12回 ラーメン産業展 【食・飲料、食品加工、店舗用設備・機器、フ ランチャイズビジネス】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/GaishokuBusiness_55526
8月31日(木)～ 9月2日(土) 東京ビッグサイト	第59回サイン&ディスプレイショウ 【ディスプレイ、広告】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/SIGN&DISPLAYSHOW2017_53565

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
9月1日(金)～ 9月6日(水) ドイツ / ベルリン	IFA 2017【電気・電子、通信、コンピュータ、放送、映像】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/IFA2017_54631
9月7日(木)～ 9月9日(土) メキシコ / グアダラハラ	Expo Nacional Ferreteria 【金属製品、工具、電機・電子、空調、給排水、自動車補修】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/ExpoNacional_54980
9月11日(月)～ 9月14日(木) ロシア / モスクワ	WorldFood Moscow 2017【農林水産物、食・飲料、食品加工】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/WorldFoodMoscow_54364
9月13日(水)～ 9月19日(火) 中国 / 香港	September Hong Kong Jewellery & Gem Fair 【宝石、貴金属、アクセサリ】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/SeptemberHong_55060
9月15日(金)～ 9月19日(火) オランダ / アムステルダム	IBC 2017【放送、映像、通信、電機・電子】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/IBC2017_54696
9月19日(火)～ 9月21日(木) フランス / パリ	Premiere Vision Paris 2017【繊維・衣料、皮革】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/PremiereVision_50817
9月19日(火)～ 9月23日(土) チェコ / プラハ	FOR ARCH【建築・建設】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/FORARCH_54090
9月20日(水)～ 9月24日(日) スペイン / マドリッド	INTERGIFT 2017 【ギフト用品、インテリア用品、家庭用品、食卓用品、繊維】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/INTERGIFT2017_53205
9月25日(月)～ 9月29日(金) ドイツ / デュッセルドルフ	SCHWEISSEN & SCHNEIDEN 2017 【金属製品、金属加工、製造・生産技術、労働安全】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/SCHWEISSEN&_47439
9月26日(火)～ 9月29日(金) マレーシア / クアラルンプール	FOOD AND HOTEL MALAYSIA 2017 【食・飲料、食品加工、ホテル、店舗用設備・機器】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/FHM2017_49268

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設
現行 48 本の接続できる電源プラグを 60 本へ対応可能に



平成 28 年 3 月 1 日 鹿児島市谷山港 1 丁目 2 4（谷山 1 区 8 号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約 200 本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を 48 本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成 29 年 7 月までに リーファープラグを 60 本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2 削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

☆☆☆ 定期国際 RO-RO 船による幅広い輸送サービス（シームレス輸送） ☆☆☆



みやらびⅡへ積み込まれるトレーラー



①丸太を積載したトレーラー(高雄港内)

台湾国内に船会社琉球海運が提供するトレーラーが乗り入れることで、日本での貨物の集荷から台湾での納入までを同一トレーラーで一貫して行える「シームレス物流」が可能。

長尺ものや大型精密機械等、積み替え等の安全性やコスト削減に、台湾向けシームレス輸送をご提案申し上げます。

琉球海運(株)「みやらびⅡ」運航スケジュール（高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港）

運航サービス「MOL JAPAN(株)」

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

香港着 (5日間)

シンガポール (9日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【ランプウェイ荷役（船内ヘシャーシで船積み）】



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【お問い合わせ先】 (株)共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先															
県産材輸出拡大支援事業	木材輸出を行おうとする団体・法人であり、鹿児島県産材輸出サポーターに登録しているもの	・製材品及び原木(良質材)の輸出経費 ・商談経費 ・市場調査経費 ・展示会等出展経費	補助率:1/2以内 ※上限あり	鹿児島県かごしま材振興課 木材利用推進係 TEL:099-286-3366															
製造業海外取引支援事業 海外商談会出展支援補助金	県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする中小製造業者 ※みなし大企業は除く	・出展料、小間料 ・ブースの装飾費 ・使用料(会場の電気使用料等) ・出展製品の輸送費 ・旅費・宿泊費 ・印刷製本費 ・通訳料 ・商談アドバイザー料	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 150万円	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課産業支援係 Tel:099-286-2964 Fax:099-286-5578 E-mail:sangyo@pref.kagoshima.lg.jp															
食のプレミアム商品開発支援事業	県内食品関連事業者	・専属人材にかかる経費 ・専門家等の招へいにかかる経費 ・商品の開発・改良にかかる経費 ・マーケティング・調査にかかる経費 ・商談会への出展等、販路開拓・販路拡大にかかる経費	(1)補助金の額 補助対象経費の10分の7以内の額 (2)標準事業費 6,500千円以内	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課技術振興係 Tel:099-286-2970 Fax:099-286-5578 E-mail:gijyutu@pref.kagoshima.lg.jp															
HACCP等認証取得促進事業	県内食品関連事業者	・専属人材にかかる経費 ・認証取得に向けた取り組みにかかる経費	(1)補助金の額 補助対象経費の10分の7以内の額 (2)標準事業費 5,000千円以内	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課技術振興係 Tel:099-286-2970 Fax:099-286-5578 E-mail:gijyutu@pref.kagoshima.lg.jp															
かごしまのさかな海外市場拡大事業(公募による補助事業)	県内の水産業協同組合または県水産物の輸出拡大に取り組む県内の事業者等	海外における展示会・商談会・販売促進活動等を行うのに要する経費	(1)補助率 補助対象経費の2分の1以内 (2)補助金額 県予算3,630千円の範囲内で公募状況による	鹿児島県商工労働水産部 水産振興課水産流通係 Tel:099-286-3435 E-mail:suiryu@pref.kagoshima.lg.jp															
地域団体商標海外展開支援事業 ※今年度の募集は終了	特許庁に対して、地域団体商標の商標登録出願に係る出願料を納付した団体、または地域団体商標を保有する事業団体	各種広告媒体等作成費、調査費、海外イベント参加に係る渡航費等の助成等。 ※上記金額はブランド戦略策定支援事業、プロモーション促進支援事業、マッチング支援事業を全て含めた金額。 ※2018年2月末日までに支出した費用が対象。	1採択団体につき、300万円を上限。	ジェトロ鹿児島 TEL:099-226-9156 FAX:099-222-8389															
「オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査」に係る試行プロジェクトの公募	2017年度中に日本国内で実施されるイベント等	【応募要件】 (1)オリパラ大会への関心を高め、オリパラ大会成功に向けた機運醸成するための工夫が提案事項に含まれていること (2)事業の実施を通じて次世代に残すべき遺産(レガシー)を提示していること (例)障がい者の参加促進、バリアフリー、多言語化を含む外国人の理解促進、地域活性化等	1,000万円(税込)を上限に、委託事業として実施 申込締切:1次募集 2017年5月2日(火) 2次募集 2017年5月26日(金)	日本貿易振興機構(ジェトロ)サービス産業部 オリンピック・パラリンピック推進課 TEL:03-3582-5313 FAX:03-5572-7044 E-mail:sib@jetro.go.jp															
混載貨物輸出入業者育成事業	2社以上の鹿児島県産食品を含む海上混載コンテナによる輸出入業務を行う県内の貿易・流通事業者及び生産者等	食品混載コンテナ内の県産品が占める割合に応じて定額助成	<table><tr><td>県産品が占める割合※</td><td>2017年コンテナ</td><td>401年コンテナ</td></tr><tr><td>75%以上</td><td>120,000円</td><td>200,000円</td></tr><tr><td>50%以上 75%未満</td><td>90,000円</td><td>150,000円</td></tr><tr><td>25%以上 50%未満</td><td>60,000円</td><td>100,000円</td></tr><tr><td>25%未満</td><td>30,000円</td><td>50,000円</td></tr></table> ※県産品が占める割合については、コンテナ内におけるGROSS WEIGHT(梱包材を含めた総重量)にて計算	県産品が占める割合※	2017年コンテナ	401年コンテナ	75%以上	120,000円	200,000円	50%以上 75%未満	90,000円	150,000円	25%以上 50%未満	60,000円	100,000円	25%未満	30,000円	50,000円	公益社団法人鹿児島県貿易協会 Tel:099-251-8484 E-mail:info@kibc-jp.com URL:http://www.kibc-jp.com
県産品が占める割合※	2017年コンテナ	401年コンテナ																	
75%以上	120,000円	200,000円																	
50%以上 75%未満	90,000円	150,000円																	
25%以上 50%未満	60,000円	100,000円																	
25%未満	30,000円	50,000円																	
鹿児島空港航空貨物利用促進事業	鹿児島空港貨物ビル航空会社棟に設置された冷蔵冷凍施設を利用して、鹿児島県産品等を輸出する荷主	①冷蔵冷凍施設使用料 ②鹿児島空港貨物ビル航空会社様までの陸送費	①1kg当たり100円 ②陸送費に係る経費の1/2 上限額30,000円	公益社団法人鹿児島県貿易協会 Tel:099-251-8484 E-mail:info@kibc-jp.com URL:http://www.kibc-jp.com															
海外ビジネスツアー助成事業	①海外ビジネス展開を目的に渡航するものであること。 ②鹿児島空港発着の国際定期路線等の利用。 ③次のいずれかの目的で渡航すること。 (ア)渡航先で開催される展示会又は商談会への参加 (イ)JETRO、金融機関など海外ビジネスを支援する機関等を通じて選定した個別企業等との商談	定額	<table><tr><th rowspan="2">人数</th><th colspan="2">助成額</th></tr><tr><th>国際定期路線のみを利用する場合</th><th>国際定期路線に加え乗継便を利用する場合</th></tr><tr><td>1人</td><td>10,000円</td><td>15,000円</td></tr><tr><td>3人以上</td><td>30,000円</td><td>45,000円</td></tr></table>	人数	助成額		国際定期路線のみを利用する場合	国際定期路線に加え乗継便を利用する場合	1人	10,000円	15,000円	3人以上	30,000円	45,000円	「鹿児島空港国際化促進協議会」事務局 Tel:099-286-2457				
人数	助成額																		
	国際定期路線のみを利用する場合	国際定期路線に加え乗継便を利用する場合																	
1人	10,000円	15,000円																	
3人以上	30,000円	45,000円																	
海外新市場開拓事業	鹿児島県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする中小企業者等	・展示会等への出展料(小間料、装飾費など) ・渡航料・宿泊費 ・広告宣伝費 ・出展製品等の輸送費 ・通訳料、翻訳料	交付対象となる助成対象経費の2/3以内で、100万円が交付限度額	公益財団法人 かごしま産業支援センター Tel:099-219-1272 E-mail:kisc@kric.or.jp URL:http://www.kric.or.jp ※本年度募集終了															

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先
中小企業等外国出願支援事業	①鹿児島県内に主たる事業所を有すること。 ②中小企業支援法第2条第1項第1号から第3号に規定する中小企業者及びそれらの中小企業者で構成されるグループであること。	・外国特許庁への出願手数料 ・現地代理人に係る費用 ・国内代理人に係る経費（外国出願に係る費用に限る。ただし、日本国特許庁に対する手数料印紙代は助成対象外） ・翻訳にかかる費用	助成対象経費の1/2以内 ・上限額は、1企業及び1出願ごとにそれぞれ次の各号に掲げる金額 (1)1企業に対する1事業年度内の助成金の総額 300万円 (2)1出願に対する助成金の総額 (ア)特許出願 150万円 (イ)実用新案登録出願、意匠登録出願又は商標登録出願（次に掲げる商標登録出願は除く） 60万円 (ウ)冒認対策商標 30万円 ※ 国内消費税分は除く	公益財団法人 かごしま産業支援センター Tel:099-219-1272 E-mail:kisc@kric.or.jp URL:http://www.kric.or.jp
鹿児島市輸出チャレンジ支援事業	納期が到来している市税を完納している、本市に主たる事業所を有する中小企業者等	・出展料 ・渡航費 ・宿泊費 ・広告宣伝費 ・通訳費及び翻訳費 ・出展製品等の輸送費 ・その他の経費	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 1～3年度目 20万円 4～5年度目 10万円	鹿児島市産業政策課企画調整係 Tel:099-216-1318 E-mail:san-seisaku@city.kagoshima.lg.jp URL:http://www.city.kagoshima.lg.jp/kei-seisaku/sangyo/shokogyo/kaigaitenkai/yushutsu-h27.html
川内港貿易補助金	川内港において外資コンテナ船（内航フィーダー船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）	定額補助	○新規利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）4万円、1年度当たり上限額80万円 ○継続利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）2万円、1年度当たり上限額40万円 ○新規・継続利用事業者：バラ貨物（1kg当たり）1円、1年度当たり上限額40万円 ※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外 ※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港貿易補助金の交付を受けていない事業者 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港貿易補助金の交付を受けている事業者	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
川内港木材輸出促進補助金	川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者含む）に対して交付。川内港貿易補助金との重複受給はできません。	定額補助	○新規利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）4万円、1年度当たり上限額120万円 ○継続利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）3万円、1年度当たり上限額90万円 ○新規・継続利用事業者：バラ貨物（1kg当たり）1円、1年度当たり上限額90万円（※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とする） ○新規・継続利用事業者 ■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50m3以上のくん蒸1回当たり15万円 ■1年度当たりの上限額45万円（3回分） ※くん蒸箇所は川内港周辺部（港町）に限る。 ※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けている事業者	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
市内産品貿易促進支援事業補助金	■薩摩川内市内産品を輸出するため、海外において開催される見本市、展示会等へ出展する者、又は市内産品輸出に係る事前調査を行う者 ■かごしま川内貿易振興協会に加入している事業者 ※市内産品：薩摩川内市内において生産、製造されたもの及びそれらを原材料として加工したもの。また市内事業者がしない害の取引先から仕入れ等を行い、選別・修理・加工等することにより商品化したものをいう。	◆市内産品の海外で開催される見本市、展示会等への出展費用 ◆市内産品の輸出にかかる事前調査の費用 ◆上記のうち国・県・市その他の補助制度により補助を受けない経費 ・参加料、通訳料、搬送経費、相談料、渡航費、宿泊費、検査料、パンフレット等製作経費、その他出展経費に必要と認める額（詳細はご相談ください） ★補助対象となる見本市・展示会等の開催団体 ・ジェトロ等の各省庁が所管する外郭団体 ・鹿児島県貿易協会、鹿児島県特産品協会等の鹿児島県が所管する外郭団体 ・川内商工会議所、薩摩川内市商工会 ・鹿児島県内に本店を置く金融機関 ・民間企業等が開催する見本市及び展示会で概ね50社以上が出展するもの	●補助対象経費の1/2 ●1事業者当たり年度内、出展経費最高20万円、事前調査費最高20万円（出展費用・調査費用の併用で最高40万円） ※見本市等出展と事前調査を同一行程で行った場合、最高額は20万円とする	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
川内港リーファーコンテナ利用促進支援補助金	以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等 ①国内に事業所を有している者 ②川内港内に鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵・冷凍用電源施設を使用している者	鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料	鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料の2分の1 ※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンテナ使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先															
海外貿易商談会等出展助成事業	納期が到来している市税を完納し、本市に事業所を有する企業。1企業・団体への助成は、1年度につき1回のみ。	旅費、出展料、広告宣伝費、通訳・翻訳謝金、輸送費等	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 (国内)5万円 (国外)旅費20万円 出展経費10万円	いちき串木野市政策課国際交流係 Tel.0996-33-5624 E-mail:seisaku4@city.ichikikushikino.lg.jp URL:http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/seisaku2/sangyo/o/yuchi/jose/shodan.html															
出水市地場産業販路拡大事業	市内で生産、製造された以下のいずれかに該当するもの (1)市内で生産された農林水産品 (2)主たる原材料が市内産であるもの (3)本市の名称、市内の観光資源等に関連した製品又は容器包装の製品 (4)工業製品、製造技術、自社開発システム及びコンテンツ (5)その他市産業発展又は雇用増進に寄与するもので市長が特に認めたもの	出展(小間)料、展示装飾費、翻訳・通訳経費、出展物輸送費、旅費宿泊費、商品又はパッケージ開発費など	<table><tr><th>区分</th><th>規模要件</th><th>形態要件</th></tr><tr><td>国内の販路拡大事業</td><td>製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、市内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの</td><td>国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの</td></tr><tr><td>国外の販路拡大事業</td><td>長体系的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの</td><td></td></tr></table> <table><tr><th>補助率</th><th>上限額(円)</th><th>申請回数</th></tr><tr><td>実費経費の1/2</td><td>50万円</td><td>同一申請者につき、過算で上限額に達するまで</td></tr></table>	区分	規模要件	形態要件	国内の販路拡大事業	製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、市内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの	国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの	国外の販路拡大事業	長体系的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの		補助率	上限額(円)	申請回数	実費経費の1/2	50万円	同一申請者につき、過算で上限額に達するまで	出水市シティセールス課産業支援係 Tel.0996-63-4040 E-mail:cs_c@city.izumikagoshima.jp
区分	規模要件	形態要件																	
国内の販路拡大事業	製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、市内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの	国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの																	
国外の販路拡大事業	長体系的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの																		
補助率	上限額(円)	申請回数																	
実費経費の1/2	50万円	同一申請者につき、過算で上限額に達するまで																	
指宿市販路開拓支援事業	本市に事業所を有する事業者等	・展示会等への出展料 ・渡航費 ・宿泊費 ・広告宣伝費 ・通訳費及び翻訳費 ・出展製品等の輸送費	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 10万円	指宿市市商工水産課特産品振興係 Tel.0993-22-2111(内線314) E-mail:shoko@city.ibusukijp															
輸出促進支援事業補助金	(1)志布志市内に事業所を有していること。 (2)1回の事業につき、旅費については参加者1名が補助対象者である。 (3)志布志市から別途運営補助金等の交付を受けていないこと。	海外市場視察ミッションや海外見本市への出展に係る経費	海外市場視察ミッションや海外見本市への出展に係る経費の1/2以内。 ただし、1回の補助限度額は200,000円。 また、1事業者への年間の限度額は定めない。	志布志市港湾商工課港湾振興係 Tel.099-474-1111(内線285) E-mail:kouwansinkou@city.shibushijp URL:http://www.city.shibushijp/docs/2013100900390/															
志布志港食品輸出促進助成金	(1)日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業(個人経営含む) (2)輸出する貨物が食品であること。 (3)志布志港に寄港している定期コンテナ航路を利用して輸出すること。	定額助成	コンテナの種類に関わらず、1本につき20,000円。 ただし、一荷主に対する年間助成金の限度額は500,000円。 以下に該当する貨物は助成対象外貨物とする。 (1)志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業補助金の交付を受けた又は受ける予定である貨物。 (2)船荷証券1件が1TEUに満たない小口混載貨物。ただし、他の混載企業の同意が得られれば、代表企業の貨物を助成助成対象貨物とすることができる。	志布志港湾振興協議会(事務局:志布志市港湾商工課内) Tel.099-474-1111(内線285) E-mail:kouwansinkou@city.shibushijp URL:http://www.city.shibushijp/docs/2013100900369/															
JAPANブランド育成支援事業	JAPANブランド育成支援事業主体者及び参画事業者・関係機関	負担金	国(中小企業庁)補助2/3 1/3を参画事業者及び関係組合・行政で分担 ■H28年度実績 総額 24,036千円 国補助 13,986千円 奄美市 5,700千円 龍郷町 1,800千円 本場奄美大島細協同組合 350千円 本場奄美大島細販売協同組合 350千円 奄美大島商工会議所 300千円 龍郷町商工会 300千円 参画事業者(5社) 各250千円	奄美市商工観光部細観光課 TEL:0997-52-1111(内線1437)															
霧島市新市場開拓支援事業補助金	＜対象者＞ 申請時点で市税の滞納がない以下の者 ■霧島市内に本社または主たる事業所等を有し、事業を営む中小企業者 ■農商工連携・6次産業化に取り組む農林水産業者等 ＜対象となる出展事業＞ 国、県等の公的機関が関与または共同ブースを確保する展示会等や出展者を広く一般に公募している展示会等	■出展ブース料 ■展示装飾費 ■出展物の輸送費・保険料 ■出展者旅費(渡航費)1人分 ■宿泊費1人分 ■広報物制作費(パンフレット等)	■1事業者あたり上限20万円(出展対象経費の1/2) ※補助事業者1者につき1年度あたり1回限り ※国や県等の補助を受け、または受ける予定である場合には、その補助に係る経費区分を除いた経費	霧島市商工観光部商工振興課 TEL:0995-64-0912															

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株) 谷山営業所 外航グループ 通関士
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 主任調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 営業支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合もございます。

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	英語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	韓国語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	中国語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,850～	¥6,500～ (400字/1項)	その他	¥4,500～	¥5,000～ (400字/1頁)



＊ ＊ この他、通訳業務も行っています ＊ ＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市堀江町 19-6 協栄ビル 2F TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

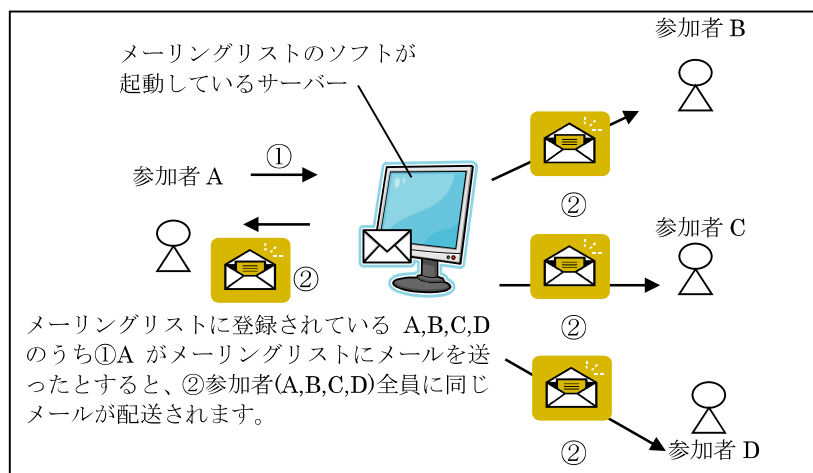
《メーリングリストのお知らせ》

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局までご連絡ください。



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：119社（平成29年6月19日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。

Facebook を活用した海外市場展開情報の提供について

県産品輸出振興連絡会議（事務局：県かごしまPR課）では、県庁各課、JETRO等の各関係機関等が実施する様々な海外展開事業について、迅速かつ分かりやすく県内企業に情報提供を行うため、Facebook ページを開設しました。ぜひ御活用ください。



<アカウント名>

Kagoshima Overseas Expansion Support
～鹿児島海外展開支援～



↑QRコード

<発信内容>

- ・ 海外見本市等への出展・海外ミッション等への参加募集
- ・ セミナー・勉強会等の開催案内
- ・ 各種助成制度の案内
- ・ その他、広くPRすべき情報

※ 特定の企業や団体が実施する内容については、公益性の観点から対象としないこととする。（県や公益社団法人等が主催等に関与している場合は除く。）

<投稿頻度（予定）>

週1回程度（事業実施期間中においては、随時投稿を実施）

<運用開始>

平成29年6月16日（金）～